

市民フォト

ふくしま 夢つうしん

Fukushima yume-tsushin

福島市

No.24

2015年 10月号



ふくしま市にはおいしい果物がいっぱい!

※市外局番/024

ピーチライン

- 1 千 福島果樹園 ☎553-4598
- 2 は 橋本果樹園 ☎558-0499
- 3 好 観光果樹園 ☎542-0914(直売所) ☎542-1594(自宅)
- 4 正 果樹園 ☎542-2947(直売所) ☎542-4812(自宅)
- 5 豊 観光果樹園 ☎542-3791(自宅)
- 6 まるせい果樹園 ☎542-0679
- 7 久 農園直売所 ☎541-4465
- 8 安 くだもの直売所 ☎542-6372
- 9 高 生産直売所 ☎542-2710
- 10 高 生産直売所(贈答用専門店) ☎543-0241(直売所) ☎542-1583(自宅)
- 10 今 直売所 ☎542-6374

フルーツライン

- 11 孝 紺野果樹園 ☎542-3428
- 12 まるひろ果樹園 ☎542-7460(直売所) ☎542-5301(自宅)
- 13 くるま農園 ☎542-4793
- 14 K まるけい果樹園 ☎542-1226(直売所) ☎542-7462(自宅)
- 15 曲屋果樹園 ☎542-6085
- 16 まるか園 ☎542-7812
- 17 あつま果樹園 ☎542-1460(直売所) ☎542-4880(自宅)
- 18 信 果樹園 ☎542-9270(直売所) ☎542-3689(自宅)
- 19 栄 まるえ観光果樹園 ☎558-0516
- 20 元 まるげん果樹園 ☎558-3523
- 21 清 菅野果樹園 ☎558-2906(直売所) ☎558-4155(自宅)
- 22 梨幸園 ☎559-1349(直売所) ☎557-2483(自宅)
- 23 秋葉果樹園 ☎557-0553(直売所) ☎557-6314(自宅)
- 24 寿果樹園 ☎557-1488(直売所) ☎557-6281(自宅)

フルーツラインかやば梨生産組合

- 25 中 観光果樹園 ☎558-2751
- 26 利 後藤果樹園 ☎558-2752
- 27 あんざい果樹園 ☎591-1064
- 28 紺野梨狩園 ☎591-1705
- 29 国井果樹園 ☎591-1960

スカイライン

- 30 紺野果樹園 ☎591-3853
- 31 加藤実直売所 ☎591-2206
- 32 世 かの観光果樹園 ☎591-1376
- 33 みちのく観光果樹園 ☎591-1503(直売所) ☎090-3756-1919
- 34 清 果物生産直売所 ☎591-2630
- 35 菅田直売所 ☎591-2560(自宅) ☎080-1850-9588
- 36 わたなべ果樹園 ☎535-0696 ☎090-3756-5854
- 37 今 佐藤観光果樹園 ☎591-2809
- 38 大友農園 ☎593-1935

フルーツ土湯ライン

- 39 太 佐藤果樹園 ☎545-6479(直売所) ☎593-3495(自宅)
- 40 周 すずき果樹園 ☎593-5488(直売所) ☎593-3733(自宅)
- 41 高 高橋果樹園 ☎593-5323(直売所) ☎593-2638(自宅)
- 42 ししどりんご園 ☎593-6065(直売所) ☎090-2972-0937
- 43 原 佐藤ぶどう園 ☎593-2505
- 44 くだもの畑 ☎593-4564
- 45 あべ農園 ☎593-0567(直売所) ☎593-2082(自宅) ☎090-5848-4413
- 46 山 山岸果樹園 ☎593-1925
- 47 ㊦ たかはし果樹直売所 ☎593-4673(直売所) ☎557-9698(自宅)

くだもの狩りができる種類

- さくらんぼ すもも もも ぶどう なし りんご

JA新ふくしま農産直売所

- 48 「こころ」吾妻店 ☎592-1088
- 49 「こころ」矢野路店 ☎552-5881
- 50 「こころ」清水店 ☎555-6641
- 51 「こころ」西店 ☎593-1422
- 52 四季の里 農村いちば ☎593-0101

収穫カレンダー

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
さくらんぼ	高砂	佐藤錦	ナポレオン				
もも		白川白鳳	暁星	白鳳	あかつき	川中島	ゆうぞら
ぶどう					さくら白桃	高尾	巨峰
なし			幸水	二十世紀	豊水	あきづき	
りんご			さんざ	つがる	シナノスイート	ジョナゴールド	陽光
					王林		ふじ



くだもの宝宝箱

「くだもの宝宝箱ふくしま市」は、さくらんぼ・もも・ぶどう・なし・りんごなど、1年を通しておいしい果物を楽しませます。ぜひ皆さんも、福島市内の果樹園に、くだもの狩りを楽しみに来てください!

みんな福島のかだものを食べにおいでよ!



2015 ミスピーチ キャンペーンクルー 本田みかさん
小さい頃、新幹線のホームでミスピーチの方にモモをもらったのが凄く嬉しかったこと、そのモモのおいしさが忘れられず、ミスピーチになりました。皆さんも福島市の果物をたくさん味わって下さい!



ふくしまの魅力人

福島を拠点に強靱なメンタルで戦い続けるエアレース・パイロット

2015年5月、「福島市ももりん大使」に任命された室屋義秀さんは、世界で14人しか参戦できない「レッドブル・エアレース」のマスタークラスに参戦しているエアレース・パイロットです。2013年には、スイスの民間アクロバット飛行チーム「ブライトリング・ジェット・チーム」を日本に招きました。また、今年行われたエアレース・ワールドチャンピオンシップ日本大会開催にも尽力しました。空から地上を見ると、本当に大切なものが分かるという室屋さんに、スカイスポーツの魅力やこれからの目標などを伺いました。



©Taro IMAHARA/PATHFINDER

エアレース・パイロット 福島市ももりん大使 室屋 義秀 さん

Yoshihide Muroya PROFILE
1973年生まれ。1998年より福島市在住。アニメ「機動戦士ガンダム」に憧れ、20歳の時に米国でパイロットのライセンスを取得。1998年、エアショー活動を開始。2009年、世界最速を誇る「レッドブル・エアレース」に初参戦。2014年、自身初の3位表彰台を果たすなど国内のみならず世界を舞台に活躍。その一方で、NPO法人ふくしま飛行協会の理事として航空啓発活動、スカイスポーツ振興にも取り組む。

大空を自由に飛び回りたい 19歳で叶えたソロフライト

360度の大空を使って自由自在に飛び回りたいと夢見ながらも、小学生から高校生までサッカーをしていたという室屋さん。「大学の航空部に入部してから一気に夢が現実になっきました」。訓練を重ね初めてグライダーで空を飛んだのが19歳の時でした。「ソロフライトは、文字通り離陸から帰還まで一人。頼れる人はいませんから途中であきらめてはいけません。限界手前の自己コントロールなど、スカイスポーツの世界は奥が深い。準備が整っても悪天候で延期になったりもします。初ソロフライト

ふくしまスカイパークを拠点に 世界の空で活躍

存分に練習ができる拠点がほしいと探していた時、緑の中に真っ直ぐに伸びる「ふくしまスカイパーク」の滑走路を空から見ると、この場所を拠点にすると決めたとのこと。「練習させてもらおうと立ち寄ったら地元の人々が皆さんいい方だったこと、首都圏から福島に飛んでくると福島県内上空から澄んだ空気になり緑もきれいで素晴らしい環境だったこと。この2つが決め手になりました」

イトの覚悟と達成感は、今も鮮明に覚えています」



「操縦技術世界一」を目指して



©Jason Halayko/Red Bull Content Pool



今年ふくしまスカイパークで行われた農業きぼう祭

辛い時ほど空を見て 強い福島を創って行く

スカイスポーツの魅力を室屋さんに伺うと「自由に飛ぶというのは、我々が暮らす3次元とは違う視点、感覚、考え方を味わえることです」

東日本震災の年には、ふくしまスカイパークが救助支援ヘリコプターの基地になり、室屋さんも避難所の子どもたちを招待してエアショーを行いました。その後も、世界中のレースで活躍しながら、福島でのイベントにも参加し続け、皆に勇気を与えるフライトを披露してくれています。

空から地球を俯瞰して見ると価値観が変わります。ぜひ、子どもたちにも経験させたいと思いついてNPO活動にも力を入れています」と話されました。「操縦技術世界一」を目指して、懸命に取り組み道場を切り開いてきた室屋さんは、震災後の福島に自身のことまで重ねてこつと語ります。「日々の努力が10年後の福島を創るように思います。今の福島は可能性の塊です。困難を乗り越えていく事実の積み重ねが、『福島』と聞くだけで『強い』というイメージにつながり、『福島』ブランドになっていくように思います」

皆さんも大空を駆け巡る室屋さんのフライトを、一度ご覧になってはいかがでしょうか。

10月以降のスケジュール

10月17日(土) レッドブルエアレース
18日(日) World Championship
アメリカ ラスベガス



※試合はNHK (BS1) で放送予定。

ふくしまの縄文の謎に 触れてみませんか？

文化の福島

ふくしま縄文ミステリー!?

じょーもびあ宮畑ついに

全面

オープン!

じょーもびあ宮畑



しゃがむ土偶
(国指定重要文化財:上岡遺跡出土)
土偶に込められた縄文人の心。
「座産」か「祈り」か？



「じょーもびあ宮畑(宮畑遺跡史跡公園)」は、平成15年に国史跡に指定された今から約4500年前の縄文時代の遺跡を整備した公園です。この公園では巨大な掘立柱建物や竪穴住居などを発見された場所の真上に復元し、当時の「暮らし」を再現しています。また、8月にオープンした体験学習施設では多くの出土品を展示しています。じょーもびあ宮畑で縄文の謎に触れ、ロマンを感じてみてはいかがでしょうか。

問/じょーもびあ宮畑 ☎024-573-0015



亀の広場
テーブル、イス、調理台がある休憩棟、バーベキューなどのできる炊事棟、芝生の広場や遊具を設置しています。また、発掘調査で見つかった縄文時代晩期の川を復元しています。

縄文体験ができます!!



じょーもびあ宮畑
堀江 格さん
縄文文化を、五感を使って楽しく学べる施設です。親しみやすいスタッフがお待ちしていますので、気軽にお出でください。



⑤ 幼児の墓
なぜ幼児は土器に埋葬されたのか？



③ 竪穴住居
燃えにくい土屋根の竪穴住居が、46棟のうち22棟も焼かれている。なぜ半数の家を焼いたのだろうか？



⑥ 露出展示棟
発掘調査で見えられた本物の土器をそのまま展示。なぜ、まだ使える土器がたくさん発見されたのだろうか？



④ 掘立柱建物
機械の無かった時代に、直径90cm、1本約3トンの大きな柱を使用した建物はなぜ、どのように建てられたのか？



② 敷石住居
地面いっぱいに敷き詰められた石敷きの家の跡が発見された。



① 体験学習施設



アクセス
● 車 東北自動車道福島飯坂ICから約15分 / 福島駅より約20分
● バス 福島駅東口3番バス乗り場から月の輪行きに乗車、向鐘田バス停下車、徒歩7分
● 徒歩 140分
● 開館時間 / 午前9時～午後5時 (駐車場は午前8時30分～午後5時30分)
● 定休日 / ○体験学習施設・露出展示棟 火曜日(火曜日が休日の場合は、翌日以降の休日にあたらない日)※福島市公立学校の春・夏・冬季休業中は毎日開館。 / 年末年始
○休憩棟・炊事棟 年末年始(12月29日～1月3日)
○公園区域・駐車場・休憩棟内トイレは定休日なし

問/じょーもびあ宮畑 ☎024-573-0015

料金		
●体験学習施設 展示室観覧料		
	個人	団体
一般	200円	140円
高校生以下	100円	70円
未就学児	無料	

※団体は20人から。
弓矢、火おこし、まがたま作り、土偶作りなど縄文体験ができます。
●体験学習施設 ホール、縄文工房 1,000円/回(1回3時間以内)
●休憩棟湯沸室調理台 200円/回(1回3時間以内)
※炊事棟、休憩棟の使用は事前に申し込みが必要です。



展示室



しゃがむ土偶



縄文土器



120度のスクリーン
縄文時代にもあった福島の四季を映像化。



エントランスホール

体験学習施設
縄文人の生活を伝える展示室の他、講座を開催するホール、縄文体験ができる縄文工房などがあります。広いエントランスには、焼けた竪穴住居を床下展示しています。展示室は、縄文の四季・建築技術・暮らしとまつり・交流をテーマとして、縄文人の生活を分かりやすく伝えます。



体験学習施設

ふくしまスイーツコンテスト2015 入賞7作品が決定しました



福島産の「モモ」を使ったスイーツを募集した「ふくしまスイーツコンテスト2015」。全国から218名の応募がありました。8月22日に最終審査を実施し、「一般・学生部門」「プロ部門」の2部門で、グランプリなど7点の入賞作品を決定。入賞作品は販売・提供店舗を募り、福島市内の飲食店・菓子店などで商品化しました。また、11月には昨年度のスイーツコンテスト入賞作品のリンゴスイーツを福島市内外で販売・提供します。

一般・学生部門入賞作品

グランプリ 桃・もも・MOMO

入賞者コメント
パリパリの春巻の皮をアクセントに極上の甘さのあかつきが決め手のスイーツです。万人受けすること間違いなしのさっぱりとした味に仕上げました。

入賞者 吉田 愛衣さん (一般/東京都)

準グランプリ Le jardin des pêcheurs (桃園)

入賞者コメント
モモのコンポートをベースにムースやジュレで構成した作品です。モモのみずみずしさとムースやジュレの軽い口当たりが食感のポイントです。

入賞者 谷 直紀さん (一般/京都府)

金賞 Petit L'ecrin (小さな宝石)

入賞者 齋藤 あけみさん (一般/伊達市)

アイデア賞 涼寒天 一桃雪羹

入賞者 儀 菜穂子さん (一般/東京都)

プロ部門入賞作品

グランプリ 夏の桃ムース

入賞者コメント
福島県産のモモと乳酸菌飲料を使い、夏にぴったりの爽やかなムースに仕上げました。メインのモモを味わってほしいので、モモを大きめにカットしゴロゴロとムースの中に入れました。

入賞者 高木 史充さん (株式会社/郡山市)

準グランプリ 桃と日本酒の-196℃バシュラングラッセ

入賞者コメント
モモと日本酒を組み合わせ、モモ本来の芳醇な甘味を際立たせ、液体窒素で口や鼻から煙の出る仕掛けのデザートは斬新さと味を追求し、福島の魅力を全国に発信します。

入賞者 内藤 史朗さん (エサンス/東京都)

金賞 桃の絆 (もものきずな)

入賞者 味戸 清晃さん (エルティ/福島市)



お問い合わせ / 農業振興課 ☎024-525-3727

ふくしまのまちづくりを応援!

元気ふくしま ふるさと 寄附金

ふるさと納税

福島市のふるさと納税

福島市は、ふるさと納税を「元気ふくしま・ふるさと寄附金」として、8つの応援メニューでふるさとづくりに活用しています。

皆様からの寄付による成果は、福島市の広報紙やホームページなどでお知らせします。

詳しくは、福島市ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

福島市ホームページ



福島市トップページのこのバナーをクリック!

www.city.fukushima.fukushima.jp

お問い合わせ 福島市 市民税課

☎024-525-3713(直通) FAX)024-528-2480

CONTENTS

2 福島の観光
「くだものの宝石箱」
●福島市の果樹園

4 ふくしまの魅力人 第9回—
エアレースパイロット
福島市もりん大使
室屋義秀さん

6 福島の文化
ふくしま縄文ミステリー!?
「じょもびあ宮畑
ついに全面オープン!」

8 インフォメーション
●ふくしまスイーツコンテスト2015
入賞8作品が決定しました
●元気ふくしまふるさと寄附金

表紙紹介 くだものの宝石箱ふくしま市



表紙説明：
さくらんぼ・もも・ぶどう・なし・りんごなど、一年を通してたくさんのおいしい果物を楽しめる福島市。10月に楽しめる果物はぶどう・なし・りんごです。皆さんも福島市の果物をぜひ、ご賞味ください。

市民フォト・ふくしま夢通信

平成27年10月1日発行 No.24 2015年10月号
http://www.city.fukushima.fukushima.jp/

編集 発行 福島市役所 広報広聴課
〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎024-525-3710 FAX)024-536-9828
E-mail : kouhou@mail.city.fukushima.fukushima.jp